

令和2年度指導計画 (美術)

学番中等3 新潟県立燕中等教育学校

教科(科目)	美術	総時数	35 時間	学年(コース)	2 学年
使用教科書	光村図書『美術2・3』				
副教材等	秀学社『美術資料』				

1 学習目標

- ・日本の美術を鑑賞し、またその技法を知る。
- ・生活の中での美術的な視点を身につける。

2 指導の重点

- ① 鳥獣戯画の模写により、日本美術の基礎的な技法である毛筆を学ばせる。
- ② モビールの制作により、生活の中で飾ることのできる作品作りを工夫させる。
- ③ 身近な物の美しさに気づく。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	日本の美術	筆、墨、梅皿、半紙	鳥獣戯画についてのガイダンス。 鳥獣戯画の模写。毛筆による線の練習。 墨と筆の扱い方。	3	作品提出
5	日本の美術	筆、墨、梅皿、半紙	鳥獣戯画の模写。動物を描く練習。	3	作品提出
6	日本の美術	筆、墨、梅皿、半紙	鳥獣戯画の模写。一場面全体を描く。	4	作品提出
7	日本の美術	筆、墨、梅皿、半紙、 刷毛、糊、和紙	鳥獣戯画の模写。作品の裏打ち。 日本美術に関するビデオの鑑賞。	3	作品提出
8					
9	立体の飾り	鋸、金槌、金きりば さみ	モビールの制作。デザインを考える。 木材、金属などの材料の扱い方。	4	作品提出
10	立体の飾り	鋸、金槌、金きりば さみ	モビールの制作。木材、金属などによって 立体物の制作。	4	作品提出
11	立体の飾り	鋸、金槌、金きりば さみ	モビールの制作。木材、金属などによって 立体物の制作。	4	作品提出
12	立体の飾り 映像表現	糸、針金 映画「岸辺のふたり」 のDVD	作ったものを組み合わせ、バランスを考え て吊る。 映画「岸辺のふたりの鑑賞」	3	作品提出 映画の感想
1	身の回りの物 を見つめて	鉛筆	身近な物を描いた作品の鑑賞。 描きたい物を探す。	2	作品提出
2	身の回りの物 を見つめて	水彩絵の具	水彩絵の具で、身近な物を描く。	3	作品提出
3	身の回りの物 を見つめて	水彩絵の具	水彩絵の具で、身近な物を描く。	2	作品提出

計35時間 (50分授業)

4 課題・提出物等

- ・鳥獣戯画の模写、モビール、水彩画・

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)		(知識・理解)
関心・意欲・態度	発想、構想の能力	創造的技能	鑑賞の能力
作品制作に集中して取り組んでいる。 課題の内容を理解して制作している。	自分の見方や考え方を生かして制作している。	制作に必要な技能を習得し、応用している。	作品を鑑賞し、自分なりに考え、感じ取っている。
以上の観点を踏まえ、 ・作品 ・取り組み方 などから、総合的に評価します。			

6 担当者からの一言

二年生の美術は、一年の学習の応用発展になります。

技術的には難しいところもありますが、一つずつ丁寧に取り組んで作品を完成させてください。

(担当：安田)